



ガラスウォールで覆われ、開かれた印象のエントランス。風除室はアートコリドーという発想のもと、両サイドを天然石カウンターと格子のルーバーで彩っている。※エントランス完成予想CG

## 予告広告

●予定販売戸数／未定●予定販売価格／未定●専有面積／36.31㎡～72.54㎡●バルコニー面積／3.92㎡～12.65㎡●販売開始予定時期／2012年6月末  
※販売を開始するまで、契約または予約の申込、並びに申込順位の確保には応じられません。予めご了承ください。  
※一括販売、期分け販売が確定していないため、販売戸数は未定です。販売価格等は全戸の内容を表記しています。本広告は下記URLにて告知します。

### ■全体概要■

●所在地／東京都目黒区下目黒2丁目208番7、332番28(地番)●交通／東京メトロ南北線・東急目黒線・都営三田線「目黒」駅徒歩7分、JR「目黒」駅徒歩8分、東急目黒線「不動前」駅徒歩9分●地域・地区／準工業地域、準防火地域、第3種高度地区●地目／宅地●建ぺい率／59.78%●容積率／288.67%●敷地面積／1,804.05㎡●建築面積／1,078.56㎡●延床面積／6,342.56㎡●構造・規模／鉄筋コンクリート造、地上6階地下1階建●建築確認番号／第BCJ11本建確172号(平成24年1月17日付)●総戸数／89戸●間取り／1LDK・2LDK・3LDK●専有面積／36.31㎡～72.54㎡●駐車場／27台(機械式駐車場26台、福祉対応駐車場1台 月額使用料未定)●自転車置場／148台(月額使用料未定)●ミニバイク置場／5台(月額使用料未定)●分譲後の権利形態／敷地：専有面積割合による所有権の共有／建物：専有部分は区分所有権、共用部分は専有面積割合による所有権の共有●管理形態／区分所有者全員により管理組合を結成し、管理会社に委託●事業主(売主)／阪急不動産株式会社(国土交通大臣(13)第395号)(一社)不動産協会会員、(一社)不動産流通経営協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目5番2号東宝ツインタワービル内●販売提携(代理)／伊藤忠ハウジング株式会社(国土交通大臣(12)第803号)(一社)不動産協会会員、(一社)不動産流通経営協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 〒107-0052 東京都港区赤坂2-9-11 オリックス赤坂2丁目ビル7F●デザイン監修／株式会社ブランテック総合計画事務所●設計・監理／株式会社奥村組東日本支社一級建築士事務所●施工会社／株式会社奥村組東日本支社●管理会社／株式会社阪急ハウジングサポート●建物竣工予定／2013年3月上旬●入居予定／2013年3月下旬

総戸数は八九邸。2LDKを中心に、1LDK(三六・三二平方メートル)3LDK(七二・五四平方メートル)の二五タイプという多彩なプランが用意され、個性に合わせて選べる。天井にビルトインされたエアコンや、ゴミの量が減らせる環境に配慮したデイスボォーザー、キッチンの天板には天然石よりも耐久性にすぐれメソテンンスフリーの素材シーザーストーン、玄関ホールに敷き詰め

入居後にこそ実感できる阪急のこだわり

計画地は、山手通りから一歩入った閑静な住環境。最寄りの「目黒」駅へは徒歩七分。JR山手線・東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線・東急目黒線の四路線が利用できるほか、東急目黒線「不動前」駅へも徒歩九分。オンとオフを鮮やかに使いこなせる、快適な交通環境が整っている。

ている。



られた大理石など、ワンランク上の設備・仕様が採用されていることは言うまでもない。  
また一〇〇年以上にわたり、住人の声に応え、快適な住空間を追求してきたからこそ実現した「ジオ」のこだわりもある。  
「毎日のお手入れがラクになるよ

## 邸宅としての「美」目黒という土地の「格」

阪急が英国発祥の田園都市構想に基づく街づくりに着手したのは一九一〇年。国内で初めての試みだった。以来一世紀、都市部に勤務するビジネスパーソンのために沿線郊外に街を拓き、商業施設や公園・緑地などを整備することで、それぞれの地域に住む人に豊かな住環境を提供し続けてきた。

同社のブランドネーム「ジオ」は、「大地」の意。土地の見立てにこだわり、それぞれの土地が育んできた歴史の声に耳を傾ける。そして、そこに溶け込みながらも存在感を放つ住まいを創り、街全体のポテンシャルを高めていく。そのブランドコンセプトは、まさに先人たちの都市構想を継承したものだ。

そうした街づくり、住まいづくりへの想いは「ジオ目黒」のプロジェクト

「山手」の正統を継承しながら、新たなライフスタイルをも提案する「ジオ目黒」。独創的なファサードから空間の隅々にいたるまで、阪急不動産が一〇〇年以上かけて培ってきた街づくり、住まいづくりの思想がそこに結実していた。

エクト全体にしつかりと受け継がれている。

「ジオ目黒」がテーマとしたのは「美と格」。歴史が育んだ気品と優れた都市機能を備えた目黒の「格」を最大限に活かしながら、行き交う人々を魅了するモノトーンの先鋭なフォルムが映える「美」。このファサードデザインは玉川高島屋の設計などでグッドデザイン賞を受賞している、ブランテック総合計画事務所の作品だ。竣工後には、街の新たなランドマークとなるに違いない。

周辺には、かつては迎賓館として利用された旧朝香宮邸―東京都庭園美術館(約二・二キロ)や国内初の総合結婚式場・目黒雅叙園(約三・〇キロ)など由緒ある建築物が点在しているほか、目黒通り沿いには数多くの家具・インテリア関連のショップが立ち並び、いつしか「インテリアストリート」と呼ばれ

うに、キッチンや洗面カウンターの天板には壁に接する前面と左右三方向に立ち上がりを設けています。また、リビングダイニングの扉には、玄関ドアなどで一般的な「ドアクローザー」を採用しており、ゆっくりと静かに閉まります。そして、お客様の目の高さにあるトイレのドアノブをほとんど凹凸のないブッシュアップタイプとし、ケガなどがないように配慮しました(阪急不動産首都圏事業部 垣本雄司さん)



部の照明にLED電球を採用しています。開口部には遮熱性が高く、光熱費を節約してくれる「Low-E複層エコガラス」、給湯は「エコジョーズ」。それに、EV車用の充電設備も設置しています(前出・垣本さん)



阪急不動産はまた、人と街、住まいのそれぞれで「これからのエコ」として、多彩な取り組みをしている。「ジオ目黒」では、共用部・専有

お客さまの声から改良を重ね、住みやすさを追求した工夫が各所に。上は、ゆっくり閉まるリビング・ダイニングのドアクローザー。下は、「ジオ」シリーズに共通のキッチンと洗面化粧台に設けた「三方立ち上がり」。



阪急不動産の住まいづくりが結実した、品格を漂わせる建物外観。※外観完成予想CG

# 一世紀にわたる住まいづくりの結晶 目黒の新たなランドマークとなる、都心邸宅

### お問い合わせ

### 「ジオ目黒」ライフスタイルサロン

営業時間：10:00～18:00  
定休日：水・木曜日

☎ 0120-09-8923

本広告は、下記URLにて告知します。

www.geo-meguro.com/